

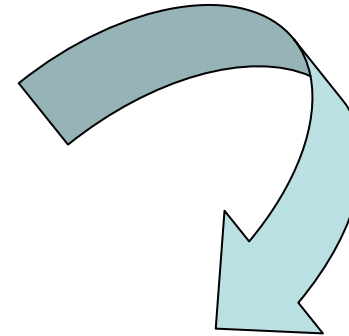
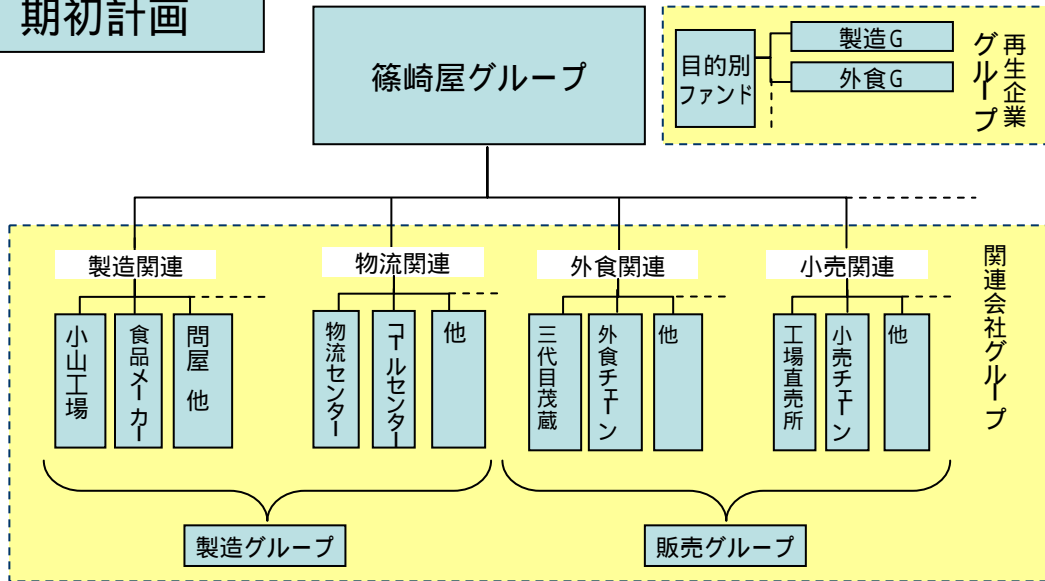
M & A戦略進捗報告

- 当社は、05/9期の事業戦略としてM&Aを1つの柱として事業を推進してまいりました。結果、9月13日現在基本合意も含めて10社をグループ化しました。
- **当社の第1ステージは製造小売ビジネスモデルを構築しマーケットシェアの拡大を目指しております。**
【現状】
(株)ベンチャーリンクの子会社である(株)三代目茂蔵をFC本部として酒飯店を対象に冷ケース1本以上を導入し「豆富の工場直売所」兼業FCの加盟開発を推進しております。
【今後】
売上増加を目的に冷ケースを増設し「食品の工場直売所」へ業態を拡大する計画です。
そのためには豆富以外の販売アイテムを内製化する必要があり、こだわりの技術を持つ食品メーカー(白石興産、デリカネットワーク(旧ミムロ)、サッポロ巻本舗、篠崎屋天狗、樂陽食品)をグループ化し、今後も推進してまいります。
同時に、業態拡大のスピートを早めるために専業FCを開発展開すべくコンビニノウハウを持つタイムズマート・アップルマートを子会社化し来期より新業態となる専業FCを立ち上げる計画です。
- **今期より準備を進めてきた第2ステージは更なるマーケットシェア拡大のために製造卸ビジネスモデルをグループ会社で構築いたします。**
業務用食品の販売会社としてミスホを子会社化し当社の豆乳・おから等の原材料を販売しております。
加えてグループ化した食品メーカーの商品の業務用販売を強化してまいります。
流通への卸に関しては、篠崎屋天狗及び樂陽食品を中心にグループ会社の商品を加えてシナジー効果を実現し、マーケットシェア拡大を目指してまいります。

(*) 樂陽食品、タイムズマートに関しては現状では基本合意の段階で今後本契約を締結する予定です。

グループイメージ

期初計画



期中進捗状況

買収時業績貢献が難しい会社へは
ファンドを経由してグループ化

06/9期はファンドより株式を購入し
全社連結予定

子会社売上高合計
178億円～224億円を計画

現状における子会社売上計画は過去の実績を
考慮した上での計画であり、11月に発表予定の
来期業績予想と相違する場合があります。

連結対象、持分法適用 F:ファンド経由

製造グループ	資本金(万円)	出資率(%)	事業内容	売上高実績(億円)	決算期	売上高計画
白石興産	8,000	47.5	乾麺メーカー	59.5	03/5	2月 20.0 ~ 24.0
デリカネットワーク	1,000	F	惣菜メーカー	25.9	04/6	8月 25.0 ~ 30.0
サッポロ巻本舗	1,000	F	煮豆、昆布メーカー	6.9	04/12	8.0 ~ 10.0
篠崎屋天狗	3,600	F	豆腐関連メーカー	86.2	04/3	9月 20.0 ~ 30.0
楽陽食品	40,000	100.0	中華惣菜メーカー	24.7	05/3	3月 25.0 ~ 32.0
販売グループ						
ミスホ	12,000	68.4	業務用食品商社	26.5	04/7	7月 40.0 ~ 45.0
タイムズmart	2,000	100.0	コンビニ	1.2	04/6	8月 アップル統合
アップルmart	5,000	100.0	コンビニ	22.4	05/2	8月 26.0 ~ 32.0
大秦	23,000	33.4	中華レストラン	7.3	04/7	7月 9.0 ~ 11.0
金融グループ						
ドリームキャピタル	5,000	100.0	FC向けリース事業			9月 5.0 ~ 10.0

連結売上高
連結売上高見直し
連結売上高全社

が対象
に加えて白石興産、篠崎屋天狗が対象

96.0 ~ 119.0
145.0 ~ 184.0
178.0 ~ 224.0